

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	EX659／演習 (Seminar)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	SDGs とビジネスロー		
担当者名 (Instructor)	河村 賢治(KAWAMURA KENJI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	LPX4910	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)	その他登録		

#### 授業の目標 (Course Objectives)

国連が定めた持続可能な開発目標 (SDGs) を達成するために、ビジネスローがどのような役割を果たしているのか知ると同時に、自分自身が一市民として何ができるのか考える。

The goal of this class is to know what role the business law plays in achieving the United Nations Sustainable Development Goals (SDGs) and at the same time think about what we can do as a citizen.

#### 授業の内容 (Course Contents)

SDGs を達成するためには、政府や非営利団体だけでなく、民間企業の力を活用することが大切になります。実際に、多くの企業が事業活動と社会課題解決の両立に向けた取り組みを進めています。また、投資家も環境・社会・ガバナンス (ESG) を考慮した投資を拡大しています。この授業では、こうした企業や投資家の活動を後押しするビジネスローについて学びます (これらの動きに対して懐疑的な見解も取り上げます)。それと同時に、私たち自身が、例えば消費者・投資者・労働者/経営者などとして、何ができるのか考えたいと思います。

\* なお、私は商法 (会社法等) と金融商品取引法の教員です。

In order to achieve the SDGs, it is important to utilize the power of private companies as well as governments and non-profit organizations. In fact, many companies are making efforts to achieve both business activities and solving social issues. Investors are also expanding their investment in consideration of environment, society and governance (ESG). In this class, you'll learn about the business law that drives the activities of these companies and investors (and skeptical views on these moves). At the same time, we would like to think about what we can do, for example, as consumers, investors, or workers / managers.

\* I am a professor of commercial law (company law, etc.) and financial instruments and exchange law.

#### 授業計画 (Course Schedule)

1. SDGs と ESG の基本
2. 株式会社・資本市場の歴史 (東インド会社から現代そして未来)
3. 企業統治に関するルールと最新動向 (株主利益最大化原則の当否をめぐる議論など)
4. 企業統治に関するルールと最新動向 (続き)
5. 受講生の皆さんからの話題提供 (事業会社や資産運用会社等による SDGs/ESG 活動の紹介など)
6. 環境に関するルールと最新動向 (気候変動問題や生物多様性への対応など)
7. 環境に関するルールと最新動向 (続き)
8. 受講生の皆さんからの話題提供 (事業会社や資産運用会社等による SDGs/ESG 活動の紹介など)
9. 働き方に関するルールや最新動向 (過労死問題やダイバーシティ&インクルージョンへの対応など)
10. 働き方に関するルールや最新動向 (続き)
11. 受講生の皆さんからの話題提供 (事業会社や資産運用会社等による SDGs/ESG 活動の紹介など)
12. 投資に関するルールや最新動向 (SDGs・ESG と業績・株価の関係など)
13. 受講生の皆さんからの話題提供 (事業会社や資産運用会社等による SDGs/ESG 活動の紹介など)
14. 受講生の皆さんからの話題提供 (事業会社や資産運用会社等による SDGs/ESG 活動の紹介など) & まとめ

#### 授業時間外 (予習・復習等) の学習 (Study Required Outside of Class)

受講生には企業研究等をしてもらう予定です。

#### 成績評価方法・基準 (Evaluation)

授業時の発表や意見・質問など (100%)

#### テキスト (Textbooks)

特に指定しません。

#### 参考文献 (Readings)

授業時に紹介します。

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

<選考方法>

採用人数:15名から20名程度

配当年次:2年・3年・4年

選考方法:レポート

①題目:SDGs や ESG に関するニュースや議論等で気になったものを説明してください。

②字数:1000字から1500字程度

演習論文:実施しない

注意事項(Notice)